

農地のマッチング事業

1 事業概要

農地を自ら耕作できないが、農地として残したい意向を持つ人(農地の貸手)などと新たな農地を借りて、営農規模の拡大を図りたい人(農地の借手)などをマッチングすることにより、農地を農地として活用・保全するための取組を行う。

2 令和6年度実績見込み(令和7年2月10日現在)

延べ貸付希望農地登録数				借受希望者
	内登録取下	内マッチング成立	残登録数	登録数
26筆	7筆	13筆	6筆	12名

3 マッチング成立案件

三井南町 1筆 (866 m²)
国松町 1筆 (1,375 m²)
高宮新町 2筆 (1,445 m²)
高宮一丁目 1筆 (785 m²)
河北西町 1筆 (1,530 m²)
萱島信和町 4筆 (844.48 m²)
大谷町 2筆 (1,118 m²)
梅が丘二丁目 1筆 (608 m²)

4 問題点・課題

内登録取下 7 筆については、借受希望が見つからないため、自ら耕作を再開(6 筆)、農地転用(1筆)という内容となっている。

進入路が狭い農地や、^い囲繞地(公道に通じていない土地を囲んでいる周囲の土地)を通らないと進入できない農地などは、農作業用機械の搬入が難しいため、貸借に至らないケースが多い。